

平成 29 年 12 月 21 日

## 事業性評価実施先への本業支援における中小機構関東との連携について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部（関東本部長 佐藤勉）（以下、中小機構関東）と連携し、お取引先企業の本業支援に取り組むことといたしましたのでお知らせいたします。

具体的には、当行が事業性評価を実施している、栃木県内ならびに埼玉県内のお取引先企業への本業支援の一環として、中小機構関東によるハンズオン支援事業の活用が決定したものであります。なお、中小機構関東との連携内容やハンズオン支援事業の内容については、下記のとおりとなります。

当行では、“事業性評価の手法”をさらに高度化し、資金供給機能のみならず、コンサルティング機能の発揮を通じて、お取引先企業の課題解決に向けた取り組みを一層強化してまいります。

### 記

#### 1. 中小機構関東との連携内容について

- （1）当行が実施した事業性評価において明確になった経営課題に対し、ハンズオン支援事業を活用することで、お取引先企業の成長支援をサポートします。
- （2）支援事業に関しては、従来の銀行のサービス機能のみでは解決が難しかった本業の業務に関する支援が含まれており、お取引先企業の課題解決に対し従来以上に幅広く対応できる仕組みとなっています。
- （3）支援計画、支援プロセス、成果等についても中小機構関東と共有し、ハンズオン支援終了後も、お取引先企業へのサポートを継続できるよう連携します。

#### 2. ハンズオン支援事業について

経営課題の解決に取り組む中小企業に各分野の専門家を継続的に派遣し、企業が主体となった課題の解決・問題解決能力の向上を目指します。

※支援実績：派遣社数約 8 千社超（平成 12 年度～平成 28 年度累計）

〔主な支援〕

- ・全国規模の専門家ネットワークから最適な専門家を選任
- ・課題に合わせて、オーダーメイドの解決策をご提案
- ・課題解決のプロセスを通して、経営基盤を強化

以 上